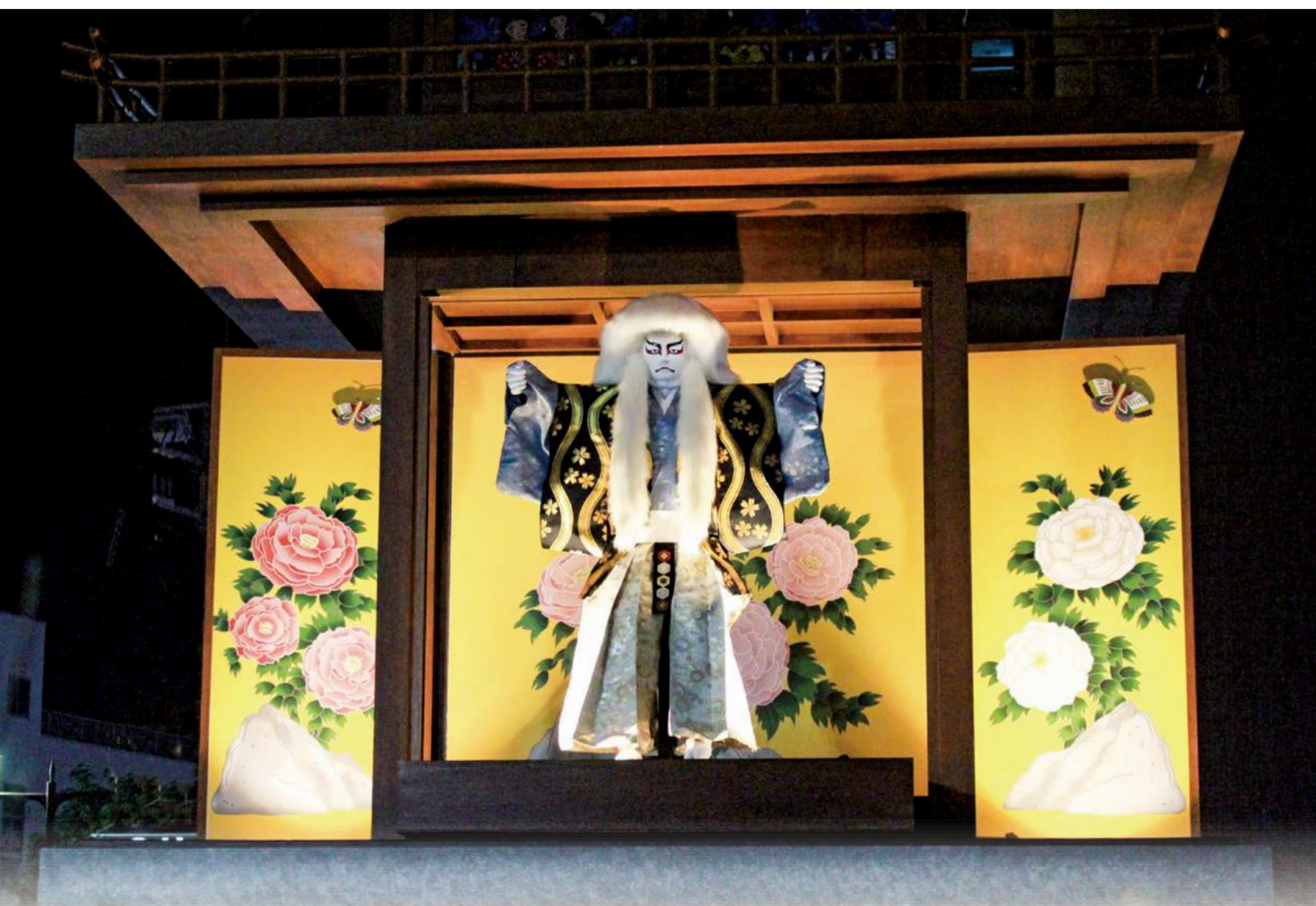


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信
Vol. 6

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)



成田からくり時計 JR成田駅参道口の新名物。1時間ごとに成田祇園祭をイメージしたお囃子に続き、歌舞伎演目「鏡獅子」を舞います。

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 諸岡 靖彦

地区スローガン「ロータリーから千葉を元気に」

ロータリー特別月間／疾病予防と治療月間

12

2019

December

「ロータリーの樹」に何を見るか！



国際ロータリー 第2790地区

2019-2020年度 ガバナー 諸岡 靖彦 (成田RC)

7月から各クラブを公式訪問いたしました折に、「ロータリーの樹」について紹介しました。一目見て、ロータリーとはどんな世界であるのか？ロータリーの奉仕活動がロータリーの全体系の中で、どんな位置にあるのか？またロータリアン自身がその生活環境の中で、いかにして価値観を形成し、どんな奉仕活動に取り組むべきか！を大づかみする手掛かりがこの樹の「絵とき」から見えてきます。

この図解は、元R I 理事・渡辺好政パストガバナーの考案です。樹を育てることは、樹に対する思いやりを持って、樹を世話して、未来への夢や期待を人の心に宿すものです。ロータリーとは、正に手塩に掛けて育てるものです。大きな樹を育てるには、太い幹、幹を支える広く張った根っこ、そして土壌の栄養分、枝葉を茂らす水、太陽光が必要です。ロータリーを育てるためには、幹である「ロータリーの目的」(注①)を理解し、幹を支える根っこである「ロータリーの理念」(注②)を広く張って、土壌である「中核的価値観」(注③)を取り入れなければなりません。



ここで、議論になるのは「絵とき」の考え方です。100人のロータリアンがいれば100通りのロータリー観があるといわれるように、絵ときの心は多様です。渡辺さんをはじめとする日本人シニア・リーダーのロータリー観では職業奉仕が基幹をなします。R I の公式見解は、職業奉仕は5大奉仕の1つであり、基幹とは見ていません。ロータリーの幹は「ロータリーの目的」であるという絵ときです。初期ロータリーのころより理念派と実践派の意見対立がありました。日本人のロータリアン・シェアが10%を占めていたころまでは、職業奉仕 vocational service／職業とは神から与えられた天職、これを磨くことが奉仕の原点という理解は有力でした。日本人ロータリアンのシェアが7%まで下がり、発展途上国のシェアが増え、人道的支援という名目の途上国援助が増えるに伴い実践派の立場が強くなってきていることで、公式見解の背景を理解することができます。

日本のロータリーは来たる2020年10月に100周年を迎えます。国際ロータリーの流れの方向性は、分断と経済格差を抱える現実の国際世界ではPolioに象徴される人道的奉仕（平和、健康、環境など）への傾斜が進む一方、足下の地域社会では地域間格差や多様性が社会奉仕の新しいニーズを生み出して変化を兆しています。ロータリーの活動がそれぞれの国や地域で、これからもリーダーシップを執ってゆくためにも、また国際社会でR I の地位を強化して、併せて日本ロータリーが存在感を増してゆくためにも、現時点でのロータリーのありべき姿について、理念と実践のバランスのとり方について、考えるべき時ではないでしょうか。

当地区ロータリーでは、やがて迎える地区70周年（千葉RCは2021年5月に創立70周年）に向けて、地区戦略計画を打ち出します。各クラブ会長の皆様にも、地域社会や会員基盤整備の課題を整理してクラブ戦略計画を構想されますよう、強く推奨いたします。

注①：ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

注②：「超我の奉仕」「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」「四つのテスト」

注③：親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ

ロータリー財団セミナー報告



2019-20年度
ロータリー財団統括委員会
統括副委員長

水野 晋治 (柏西RC)

当委員会は、2019年9月1日にTKPガーデンシティ千葉にてロータリー財団セミナーを開催し、第1ゾーンARRFC 橋岡久太郎様、諸岡靖彦ガバナー、寺嶋哲生研修サブリーダー、ガバナー補佐、奉仕プロジェクト統括委員会 関一憲統括委員長はじめ各委員長、地区内74クラブ152名（総勢180名）の会長、幹事、財団委員長の方々にご参加いただきました。

内容は櫻木統括委員長による本年度の方針についての発表に続き、「地区補助金について」（地区補助金プロジェクト委員長 坪井尚也）、「ロータリー財団への寄付について」（財団資金・推進管理委員長 浅野肇）、「グローバル補助金について」（グローバル事業補助金事業委員長 諸岡市郎左衛門）、「奨学

生奨学金の流れについて」（奨学生・学友委員長 沢田克洋）、「ポリオプラスとロータリーカードについて」（ロータリーポリオプラス委員長 朱 孝）、「平和フェローシップについて」（ロータリー平和フェローシップ委員長 佐川清）の順で発表致しました。

発表内容は主に当日配布の2019-20年度ロータリー財団ハンドブックに沿った内容でした。また、ダイナース社がロータリーカードのブースを設けてポリオ根絶のためのカード推進も行いました。

参加いただいた方々には、R Iの縮図としてのロータリー財団、また各補助金事業および寄付の重要性について理解を深めていただけたと思います。本セミナーでの情報を、補助金申請の企画や11月



の財団月間の充実などに役立たせてくださるようお願い致します。

奉仕プロジェクト推進セミナー報告



2019-20年度
奉仕プロジェクト統括委員会
統括委員長

関 一憲 (勝浦RC)

9月29日、TKPガーデンシティ千葉にて開催いたしました。台風15号の直後、復旧中の地域も多い中、セミナー開催をして良いものか4委員長と共に協議いたしました。結論は、こんな時だからこそ集まる意味があるのではないか、ということでした。「ロータリアンとして今何ができるのか、どうあるべきなのか」という問いを持ち、一人一人が考えるセミナーを目指そうと決定しました。

第1部 基調講演は、アジアチャイルドサポート代表の池間哲郎氏に「懸命に生きる人々～日本人こそ学んで欲しい」というテーマでご講演をいただきました。アジアを中心にさまざまな人道的サポートを実践されている池間氏の生々しい体験談や、ボランティアに対する考え方を語っていただき、多くの

参加者が感動の涙を流されておりました。

第2部は、鋸南RC清水会長と三橋会員にご登壇いただき、台風15号後のリアルな現状を報告いただきました。お2人とも大きな被災を受けておられながら、涙ながらに事実を報告していただきました。

我々ロータリアンが奉仕プロジェクトを推進するためには、まずは現状を深く知ることから始まると思います。相手のことを知るからこそ、我々がロータリアンとして何ができるのかを考え実践する。そのためには、一人一人のロータリアンが自分自身に指を向け、質の高い問いを持つことが大切であろうと深く考えさせられたセミナーになりました。

後日談ですが、講演者の池間氏より「セミナー参加者の前向きで素直に聞き入る姿勢に感動しました」とメッセージをいただきました。



RLIに参加して、ロータリーを愉しみ、クラブを元気に



2019-20年度
RLI推進委員会 委員長
山下 清俊 (市川東RC)

RLI推進委員会では、8月27日に今年度の行事の第一弾として、「RLI実行委員会キックオフセミナー」を開催いたしました。

RLIとは「ロータリーリーダーシップ研究会」の略称で、1992年に米国にて誕生し、今では日本のロータリー米山記念奨学会と同じ、国際ロータリーが承認した多地区合同プログラムです。日本では現在34地区中23地区で実施されており、3地区が準備中です。

このRLIに参加すると、ロータリアン同士がロータリーについて語り合うことを通じて、それぞれが自分のロータリー観を確立させ、自分のものとし、充実したロータリーライフを送ることが期待できます。また、その中で新たなロータリー仲間との出会いも楽しいものです。そうして仲間同士、切磋琢磨することで、クラブの活性化につなげていくことも期待できるのではないのでしょうか。

当地区では2010年10月に有志の先達が他地区で参加したのが始まりですが、同時に地区としてもRLI日本支部に登録されました。現在までに339名の方々がこのRLIに参加されましたが、このうち、113名の方は、さらにこのRLIでのディスカッションを進めるディスカッションリーダー（DL）とされています。

さて、8月27日に開催いたしました「RLI実行委員会キックオフセミナー」では、このDLの方にお集まりいただき、来年2月から始まるRLIパートⅠ～Ⅲのための準備のスタートを切りました。RLI日本支部のファシリテーター委員長の中村靖治様（第2770地区PDG）にDLとしての基本とスキルアッ

プについてご講演いただき、模擬ディスカッションもやっていただきました。さらにはグループに分かれたそれぞれのディスカッションでは、DLのやり方についてお互いに意見交換をする場にもご参加いただきました。参加されたDLの方々の終了後の顔を拝見して、今後のご活躍を確信致しました。

引き続き9月21日には「RLI第1回DLブラッシュアップセミナー」を開催いたしました。清田浩義委員が今年度のRLIの進め方について説明し、それを受け、引き続きグループに分かれて、その課題などについてディスカッションを致しました。

第2回目からはチームに分かれてディスカッションのトレーニングが中心となりますが、DLとしてのブラッシュアップに加え、RLIの運営の仕方についてもブラッシュアップを図ります。既にDLとされている方には個別にご案内を差し上げておりますが、1人でも多くのDLの方にこの実行委員会へのご参加をお願い致します。

そして、ここでブラッシュアップしたDLの方々を中心にご協力いただき、来年2月1日（土）のRLIパートⅠを皮切りに今年度RLIがスタート致します。地区内の1人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

また、地区のウェブサイトにてRLI通信という情報発信をしております。ご高覧いただき、ぜひともRLIへのご参加を御検討ください。

(下記サイト参照)

http://rid2790.jp/2019/iinkai/kk_rli.html

<2019-20年度RLIの予定>

- ・RLIパートⅠ：2月1日（土）終日
- ・RLIパートⅡ：3月15日（日）終日
- ・RLIパートⅢ：4月4日（土）終日
- ・RLI卒後コース：5月30日（土）午後
- ・RLI DL養成コース：6月20日（土）午後





ロータリー財団からの支えがあったからこそ 実現できた地域貢献事業

2007-08年 英国留学 藤巻 奈津子
(London School of Economics and Political Science)

私は、2007年8月から1年間、ロンドンに留学させていただきました（我孫子RC推薦、受け入れ先：Mill Hill RC）。私は、以前より少子高齢化や晩婚化、男女の雇用機会不均等など、日本が抱える社会問題を解決する一助になりたいと思っておりました。帰国して11年が経ち、現在居住する品川区で、地域に根ざした、働く母親の活躍支援と子どもたちのグローバル教育（英語学童クラブ）を起業し、夢を実現させています。これまでの道のりは平坦なものではありませんでしたが、ロータリー財団やロータリアンの方々のおかげで、地域から小さな変化を起こすことができます。

今から12年前、念願が叶って社会科学分野で世界トップクラスのLondon School of Economics and Political Science (LSE)からの合格通知と、ロータリー財団からのロンドン派遣決定の通知をいただきました。LSEでは、ジェンダーと社会政策という修士コースで学びました。公共政策をジェンダーの視点で読み解き、解決するというコースです。雇用制度や税制度など各政策によって、男女の固定的役割や不平等が生み出されていないかを分析する力を養いました。

イギリスの修士課程は1年間で修了するので、休む暇もなく忙しい毎日でしたが、学業の合間を縫って卓話先でお会いしたロータリアンの方々との交流によって支えられました。Mill Hill RCからの紹介で、ロンドンの10カ所以上のRCで卓話をする機会をいただきました。写真を交えて日本や千葉県や我孫子RCの紹介、家族や学業の話をしてきました。ロンドンという土地柄もあり、医師や経営者、シティに勤めるビジネスマンなどいろいろな職業のロータリアンと交流することができました。

帰国後は、外資系人事コンサルティング会社に勤

務し、性別や国籍や年齢などに関わらず、多様な人材が働きやすい人事制度や労働環境づくりに携わってきました。コンサルティング会社での仕事は楽しいものでしたが、グローバル人材育成にも携わりたく、2015年末で退職して「グローバル親子クラブ」という英語学童クラブを起業しました。今後、ますますグローバル化が進む日本で、幼いうちから多様な文化や価値観に触れることが要の1つと改めて気付いたからです。

多くの自治体で待機児童数増加も問題になる中、母親が子どもの小学校就学によってキャリアを諦めなくても済むよう、仕事と家庭の両立支援のため、学童クラブという形にしました。平日、母親が働いている間に、子どもたちは、ネイティブ講師から英語を学ぶだけでなく、表現力など日本人が苦手とするスキルも身に付けられるようにしています。

週末には、母親や女子大生向けのキャリア支援のためのワークショップも主催しています。取り組みは、日経ビジネスオンライン、CNN、ビジネスインサイダーなどのマスコミにも取材をしていただきました。ロンドンで学んだ知識を実社会で応用し、少しずつですが問題解決の一助となることができ、とても嬉しく思います。事業が軌道に乗ってきたので、今後は待機児童数がより多い地域に新規スクールを開校していきたいと思っています。

既存の価値観にチャレンジし、新しいサービスをゼロからつくり上げている自分の原動力は、ロータリー財団から派遣していただいた留学生活にあります。改めてありがとうございました。今後も、たくましさや柔軟性を大事に邁進していきたいと考えています。帰国後、まだ一度もロンドンを訪れていないので、今度は息子を連れて訪問したいと考えています。



第1グループ ロータリー情報研修会報告



2019-2020年度
第1グループ ガバナー補佐
麻谷 和也 (市川南RC)

「女性会員の増強と維持」をテーマに開催
9月8日に、浦安ブライトンホテル東京ベイにて第1グループロータリー情報研修会が70名の参加者で開催されました。

第1部のパネルディスカッションでは、コーディネーターに藤原和子様（柏東RC）とパネラーに漆原摂子様（勝浦RC）、矢野理恵様（成田RC）、佐野正子様（浦安RC）、岡野祐様（君津RC）、大内啓様（柏南RC）を迎え、ロータリークラブに入会したきっかけや入会時のクラブ会員の対応など、さまざまな質問に対し本音の意見やアドバイスをいただきました。

第2部のテーブルディスカッションでは、各テーブルのDLを中心に女性会員の現状や、女性会員を増やすための取り組み方などを話し合い、最後に各テーブルの代表者に発表していただきました。

印象的な意見としては、「女性会員の考え方や意見が聞けて参考になった」「男女関係無くロータリーの品格と資質を持った人を入会させる」「女性会員を特別視しすぎている感があったがフランクに会員増強をしたい」などたくさんの意見がありました。全体的に女性会員がいるクラブもいないクラブも、積極的に女性会員を増やしたいとの意見で一致していました。

最後に関口徳雄パストガバナーより講評をいただき、アメリカでのロータリークラブの女性会員に対する歴史的考え方や、日本における女性会員の受け入れの経緯を説明いただき研修会を終えました。

最後に、コーディネーターやパネリストで参加していただいた方々、手配等ご協力いただいた研修委員会の方々、参加いただいた会員の方々、事務のお手伝いをしていただいた多くの方々に感謝の気持ちを伝え、研修会の報告とさせていただきます。



第2グループ ロータリー情報研修会報告



2019-2020年度
第2グループ ガバナー補佐
青木 忠茂 (船橋RC)

「親睦から奉仕へ」をテーマに開催
9月17日、第2グループロータリー情報研修会を船橋グランドホテルで、関口徳雄地区研修リーダーをはじめとする8名の研修3委員会の皆様と、漆原摂子ガバナーエレクトにお越しいたいただき、111名で開催しました。

研修リーダー関口パストガバナーによる第1部の基調講演では、寺嶋哲生パストガバナーが研修リーダーを務められた時に作成された資料の映写で、ロータリーの誕生と黎明期の変遷を学びました。続いて親睦と親睦活動の違いを分かりやすく講演していただきました。

第2部では船橋、船橋西、鎌ヶ谷、船橋東、船橋南、船橋みなと各クラブ代表による「親睦から奉仕へ」のテーマで発表が行われました。

第3部は「ロータリーの絆」について出席

者全員が9テーブルに分かれ、ディスカッションを行いました。これに先立って6クラブから選出されたディスカッション・リーダー（DL）はRLI・DL養成講座修了者のうちから選出されRLIのDL経験を生かして、グループディスカッションをリードしました。その結果、各テーブルではテーマに沿って生き生きとした意見の交換がされているのを感じました。

研修会後の懇親会では、さらにロータリーの絆を強くすることができて有意義な1日を過ごしました。第2グループ情報研修会の開催に当たり、ご指導いただきました地区研修3委員会の皆様に心より感謝いたします。



第7グループ ロータリー情報研修会報告



2019-2020年度
第7グループ ガバナー補佐
堤 正広 (東金ビューRC)

「クラブの活性化」をテーマに開催
台風15号の復旧の合間を縫い、9月24日東金文化会館にて、第7グループロータリー情報研修会を、出席者80名で行いました。

第1部は講演、第2部はパネルディスカッションとしました。講師を、青木貞雄PG (成田コスモポリタンRC)、杉本禧夫PG (茂原RC)、にお願いし、地区より漆原摂子ガバナーエレクト、海實勘一理念研究委員会委員長、中村俊人ロータリー研修委員会副委員長が出席されました。

講演では、青木PGからは「会員基盤の向上について」の内容で、会員の維持拡大について、クラブのタイプがいくつかあり、それぞれの特徴を考え拡大につなげる。人を知り他人と繋がることにより退会防止を図ること等のお話をいただきました。

杉本PGからは、「最近のロータリーについて」の内容で約41年におよぶロータリー歴から、最近のロータリーについて、職業・社会奉仕について、他のボランティア団体

との相違を解説していただきました。また、ロータリー活動には定年もなく終りはないと述べられ、最後に現在のロータリー財団の方向については、見守る必要性について説明され講演を終えられました。

第2部では、8クラブの会長と会員で自クラブについての方向性、問題点、活動内容などについてご意見をいただきました。パネルディスカッションを通じて、ロータリー活動も、地域差、人口の多寡、人口構成等、一概には言い尽くせない内容が浮き彫りになったように感じられました。

また、ロータリーも都市部、郡部での活動の仕方について、検討を加える必要性が感じられました。各クラブも会員増強に努めていますが、いまだ有効な対策を講じることができず模索していることが伺え、そのためにも、多様な人たちから話を聞き、各クラブの将来についての何らかの対応策が生み出せないかを考えてみる機会としました。



文庫通信(379号)

「ロータリーの基本」とは？これまで多くの先達が語ってきた。今回、このことを考えさせてくれるロータリーの地区大会やIMでの記念講演をいくつか選ばせていただいた。特に、ビチャイ・ラタクル元RI会長は日本のいくつもの地区で多くの感動的な講演を残されている。その中でも、国際ロータリーのあり方に大きな変化をもたらした2016年の規定審議会直後の青森での講演は、ロータリーの基本とロータリアンのあるべき姿を分かりやすく語りかけてくれた忘れえぬ講演である。

- “Back to Basics”ロータリーの基本に返ろう ビチャイ・ラタクル D.2830西第1グループIM. 2015 45P
- 他人の金で奉仕をするという虚構 佐藤千壽PG遺稿 (D.2790土屋亮平PG代読) D.2760地区大会 2008 9P
- ロータリアンの矜持 藤川享胤 D.2590地区大会 2017 8P
- Rotary-かえりみて、あすを考える 久野薫 D.2630地区大会 2017 16P
- 奉仕の心 阿部志郎 D.2780地区大会 2001 7P
- 日本人とロータリー 前原勝樹 D.261地区大会 1979 11P

(上記申込先：ロータリー文庫)

——ロータリー文庫——

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL. 03-3433-6456 FAX. 03-3459-7506
<https://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館：午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

叙勲・褒章・表彰 (敬称略)

教科書供給功労者文部科学大臣表彰



飯合 幸夫
(柏西RC)

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

メジャードナー



和泉 太郎
(市川RC)
恒久基金 (ロータリー平和センター)



山崎 敬生
(市川RC)



相澤 友夫
(船橋東RC)



山口 習明
(船橋東RC)



竹尾 白
(千葉南RC)



西村 芳雄
(市原RC)



大倉 崇
(市原中央RC)



遠藤 章雄
(八千代RC)



上代 修二
(八千代RC)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



設楽 正行
(成田RC)
10回目



小寺 眞澄
(成田RC)
8回目



金本 元章
(柏西RC)
8回目



塚本 英夫
(柏西RC)
8回目



野村 進一
(上総RC)
7回目



藤井 仁毅
(船橋東RC)
6回目



織戸 豊
(船橋東RC)
6回目



佐野 忠信
(八千代RC)
5回目



鈴木 恭浩
(船橋東RC)
4回目

新マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



鈴木 勝彦
(八日市場RC)
3回目



杉本 峰康
(千葉南RC)
2回目



松尾 博之
(千葉南RC)
2回目



宮内 秀章
(銚子RC)
1回目



度会 一也
(船橋東RC)



櫻井 公恵
(銚子RC)



熱田 文彦
(八日市場RC)



鈴木 淳一
(八日市場RC)

ベネファクター



岡田 敏男
(船橋東RC)
2回目

新ベネファクター



小川 不二夫
(八日市場RC)

ポリオ・プラス



沢田 克洋
(成田コスモポリタンRC)

米山功労者



相澤 友夫
(船橋東RC)
52回目



大倉 崇
(市原中央RC)
25回目



高木 恒雄
(船橋西RC)
21回目



金子 研一
(船橋東RC)
15回目



竹尾 白
(千葉南RC)
12回目



大原 俊弘
(船橋東RC)
12回目



上代 修二
(八千代RC)
10回目



野村 進一
(上総RC)
9回目



遠藤 章雄
(八千代RC)
9回目



高橋 直人
(松戸東RC)
5回目



斉藤 英明
(船橋東RC)
4回目



西村 芳雄
(市原RC)
4回目



金島 弘
(銚子RC)
4回目



川村 幹夫
(松戸東RC)
4回目



高瀬 幸雄
(銚子RC)
2回目



大塚 榮一
(八日市場RC)
2回目



大越 竜美
(松戸東RC)
2回目



平野 豊
(松戸東RC)
2回目



渡邊 明週
(松戸東RC)
2回目



水庫 直子
(船橋東RC)
1回目



酒井 秀大
(千葉南RC)
1回目



鵜澤 宜広
(八日市場RC)
1回目



鈴木 勝也
(八日市場RC)
1回目



上路 三喜男
(松戸東RC)
1回目



鍛冶 一秋
(松戸東RC)
1回目

新ロータリアン (敬称略)



保呂 貴子
(市川RC)
證券
9月5日入会



小川 英毅
(八日市場RC)
電気機械器具小売業
10月2日入会



笠間 昭彦
(佐倉RC)
保険
10月2日入会



野口 恭子
(千葉緑RC)
特別養護老人ホーム
10月15日入会



青木 拓也
(多古RC)
電気工事業
10月16日入会



前嶋 里奈
(東金RC)
レストラン
10月29日入会



山崎 勝矢
(多古RC)
建築資材販売
10月29日入会



吉岡 剛
(船橋東RC)
証券業
10月31日入会

コーディネーターNEWS

第2地域ロータリーコーディネーター補佐 劔田廣喜

RIの新しい戦略計画と会員基盤向上について考える

2019年7月1日より、国際ロータリーの新しい戦略計画がスタートしました。

2007年から始まった戦略計画（当時は長期計画）ですが、その後、定期的に改定されながら、今回の抜本的な変更となりました。

2016-17年度の一年間を掛けて、現会員、元会員、ロータリーアクター、学友、青少年交換学生、ロータリー職員、その他一般の人びとを含めて、世界全体で100万人を超える人たちにアンケート調査などを行なった結果、将来のロータリーのあるべき姿や方向性がビジョン声明と言う形で発表されました。しかし4月の規定審議会でロータリーアクトクラブがRIへの加盟が認められたことに伴い、和訳の「私たちロータリアンは」の「ロータリアン」を削除して、英語のWEとそろえて、

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

と変更されました。

このビジョンに基づいて決定されたのが、今回の戦略計画であり、7月から実施される優先事項と目的であります。この優先事項や目標は、ビジョンを実現するための行動計画アクションプランと言う位置付けになっております。今回、この中から、会員基盤に関する項目をピックアップしてみると、以下のようになっています。

参加者の基盤を広げる

- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する（会員数の増加と多様化推進）
- ・ロータリーへの新しい経路を創り出す（新しいタイプのクラブ創設）
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める（多様性のある人材獲得）
- ・活動成果とブランドに対する認知を築く（イメージ向上による増強）

今年の国際協議会でも、ヒューコ事務総長は、クラブの柔軟性の更なる推進を強く訴えています。例会のあり方、新たな会員の種類の創設、若者を対象にした新しいタイプのクラブの創設などです。まさに、『世界を変える行動人』として、実践活動主体のクラブ運営を強く推進しようという方向性であります。

このようなRIの方針に従って各クラブが独自の具体的な行動計画を立てることは確かに、一つの考え方ですが、各クラブの独自性、個性も考慮し、行動計画を立てる事が肝要と考えます。

現在、革新性と柔軟性は、ロータリーの未来を定義するものであり、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」という、ロータリーの新しい戦略計画(<https://my.rotary.org/ja/strategic-plan>)の基本的な柱となっています。

しかし、ポール・ハリスが言った「世界は常に変化して行く……ロータリーの物語は幾度も書き換えられなければならない」と言う意味は、「ロータリーの奉仕の哲学を以て、日々変化する社会の要請に対応し、応えなければならない」と言う意味であります。

そのためには、まず何と云っても、クラブのビジョンづくりが大切であります。

一言でいえば、クラブの旗印が必要と言う事です。一体このクラブは何を目指しているのか、なぜこのクラブが必要なのか、なぜこのクラブに入らなければならないか、全員がストンと腹に落ちる答え、未来像です。言い換えれば、クラブの魅力づくりであり未来の成長戦略にとっての重要な土台となります。ロータリーを学びロータリーの未来を創造していただきたいと思います。

国際ロータリー第2790地区(千葉) 暫定出席記録・会員数報告(2019年10月分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 回数	会員数				
				2019 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	100.00	3	42	3	41	4	△ 1
	市川東	100.00	3	42	2	41	2	△ 1
	市川南	82.00	4	23	2	23	2	0
	浦安	91.40	3	42	1	42	1	0
	市川シビック	68.60	3	33	0	34	0	1
	浦安ベイ	64.58	3	15	0	16	0	1
	平均	84.43	3.17	32.83	1.33	32.83	1.50	0
第2グループ	船橋	91.94	4	30	0	31	0	1
	船橋西	82.25	4	39	7	39	7	0
	鎌ヶ谷	84.42	5	30	2	30	2	0
	船橋東	83.33	5	29	2	30	2	1
	船橋南	92.50	4	11	1	13	1	2
	船橋みなと	83.14	4	18	4	19	4	1
	平均	86.26	4.33	26.17	2.67	27.00	2.67	5
第3グループ	千葉	85.22	3	96	3	103	5	7
	新千葉	65.91	4	55	0	55	0	0
	千葉西	85.04	4	50	4	53	5	3
	千葉中央	91.44	4	27	0	26	0	△ 1
	千葉幕張	67.76	4	34	3	38	4	4
	千葉東	72.96	3	29	2	30	2	1
	千葉若潮	73.55	3	30	1	32	1	2
第4グループ	平均	77.41	3.57	45.86	1.86	48.14	2.43	16
	千葉南	68.09	3	47	7	47	7	0
	市原	82.65	2	52	4	54	4	2
	千葉港	77.09	4	25	4	26	4	1
	市原中央	76.54	4	47	1	47	1	0
	千葉北	68.33	4	29	4	29	4	0
	千葉緑	77.97	2	21	1	22	2	1
第5グループ	平均	75.11	3.17	36.83	3.50	37.50	3.67	4
	木更津	76.80	3	31	5	31	5	0
	上富津	51.67	4	14	0	15	0	1
	上富津中央	67.18	5	35	2	38	5	3
	木更津東	85.71	4	44	5	46	5	2
	君津	65.91	4	57	5	58	5	1
	袖ヶ浦	91.31	2	24	4	25	4	1
第6グループ	富津シティ	85.71	4	14	1	14	1	0
	平均	74.90	3.71	31.29	3.14	32.43	3.57	8
	館山	75.43	3	46	4	46	4	0
	鴨川	70.39	3	34	5	34	5	0
	勝浦	87.12	3	41	5	44	5	3
	千倉	50.00	2	4	2	4	2	0
	鋸南	75.55	2	15	2	15	2	0
第7グループ	館山ベイ	63.80	3	24	0	24	0	0
	平均	70.38	2.67	27.33	3.00	27.83	3.00	3
	茂原	79.74	4	58	4	59	4	1
	東金	85.55	3	19	1	21	2	2
	大原	90.00	4	10	1	10	1	0
	大多喜	86.66	3	5	1	5	1	0
	成田空港南	72.44	4	31	0	32	0	1
第8グループ	茂原中央	73.18	4	20	2	22	2	2
	大網	69.66	5	29	1	29	1	0
	東金ビュー	70.83	3	16	1	16	1	0
	平均	78.51	3.75	23.50	1.38	24.25	1.50	6

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 回数	会員数				
				2019 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	79.04	5	39	3	40	4	1
	旭	67.00	4	43	4	43	4	0
	八日市場	64.85	4	38	3	39	3	1
	銚子東	83.85	4	33	2	32	2	△ 1
	平均	73.69	4.25	38.25	3.00	38.50	3.25	1
	佐原	71.73	4	48	0	49	0	1
	多古	82.76	4	16	0	18	0	2
第9グループ	小見川	84.00	3	27	0	28	0	1
	佐原香取	80.00	3	24	1	24	1	0
	平均	79.62	3.50	28.75	0.25	29.75	0.25	4
	成田	69.93	4	65	4	65	4	0
	八街	84.53	4	30	3	31	3	1
	印西	73.18	4	16	1	16	1	0
	白井	64.58	4	12	1	12	1	0
第10グループ	富里	67.49	4	30	0	30	0	0
	成田コスモポリタン	61.01	5	67	0	72	0	5
	平均	70.12	4.17	36.67	1.50	37.67	1.50	6
	柏	60.92	5	65	10	66	10	1
	我孫子	74.49	4	31	3	32	3	1
	柏西	83.73	4	64	3	63	3	△ 1
	柏東	71.85	4	41	8	41	8	0
第11グループ	柏南	88.02	4	41	9	40	9	△ 1
	平均	75.80	4.20	48.40	6.60	48.40	6.60	0
	習志野	76.89	5	24	1	26	1	2
	八千代	89.54	4	52	0	53	0	1
	佐倉	58.33	4	37	3	39	3	2
	八千代中央	80.70	3	23	1	23	1	0
	四街中央道	71.43	5	29	4	28	4	△ 1
第12グループ	習志野中央	68.07	4	47	4	50	5	3
	佐倉中央	74.75	4	23	5	23	6	0
	平均	74.24	4.14	33.57	2.57	34.57	2.86	7
	松戸	97.26	4	60	0	60	0	0
	松戸東	88.82	4	49	0	48	0	△ 1
	松戸北	76.83	4	33	0	34	0	1
	松戸中央	87.36	5	42	7	43	7	1
第13グループ	松戸西	83.33	4	29	0	30	0	1
	平均	86.72	4.20	42.60	1.40	43.00	1.40	2
	野田	76.73	3	54	6	54	6	0
	流山	69.05	3	14	3	14	3	0
	野田東	71.66	4	18	0	18	0	0
	流山中央	75.00	3	21	2	22	2	1
	野田セントラル	78.00	4	25	1	25	1	0
第14グループ	平均	74.09	3.40	26.40	2.40	26.60	2.40	1

クラブ数 82RC

2019年7月1日	地区会員数	2,777人
2019年10月末日	地区会員数	2,840人
2019年7月1日	地区女性会員数	201人
2019年10月末日	地区女性会員数	214人
当月平均出席率		77.54%
増減		+63
女性会員増減		+13

物故会員 (敬称略)



福田 稔 (成田コスモポリタンRC)
 逝去日: 2019年11月4日 (享年65歳)
 入会日: 1999年7月14日
 ロータリー歴: 2005~06 クラブ幹事
 2015~16 クラブ会長

↓地区HP

ロータリーレートのご確認につ
 きましては、右記QRコードから
 「地区HP」をご確認いただきます
 ようお願い申し上げます。





国際大会2020年6月6日～10日
第2790地区ガバナー主催千葉ナイト
2020年6月7日夜開催
場所：レストラン DECK



国際大会に登録しよう！

アロハ！ 国際大会参加推進委員会委員長 平山秀樹です。

12月15日が国際大会登録の早期登録割引料金適用期限です。6月7日の開会式が、少なくとも午前と午後の2回開かれるってご存じでしたでしょうか？ 貴重なハワイでの滞在を有意義に生かすためには、早めの登録が必須ではないでしょうか？ 下記のURLにアクセスして、登録をお願いします。

<https://www.riconvention.org/ja/honolulu/register>

千葉ナイトパーティに申し込もう！

地元の素敵なレストラン「DECK」を千葉ナイトの場所として予約することができました。文字通りデッキの広い、ダイヤモンドヘッドがよく見えるレストランです。パーティーを盛り上げるパフォーマンスも打診中です。

他にも美味しいレストラン、素敵なショッピングセンター、アウトレットなどを視察してまいりました。

在ホノルル日本国総領事館の伊藤康一総領事にも御挨拶して出席をお願いしてまいりました。ロータリアンの友情のお陰です。

間もなく申し込みに必要な書類を配布させていただきます。また、後述するように国際大会参加に便利なツアープランで飛行機とホテルを予約してあります。ご興味ある方は合わせてお申し込みください。すでにお申し出をいただいている方々に感謝いたします。



千葉ナイト会場



伊藤康一総領事と

下見に行ってきました

9月にハワイ視察に行っていました。ホノルルでの国際大会参加推進の立場にありながら、実はハワイに行ったことがありませんでした。初ハワイです、初ホノルルです！ 機中1泊、実質2泊4日の強行軍でした。しかし、聞くと見るとは大違いでハワイがこんなに楽しいところだとは知りませんでした。浜辺は美しく、水は澄み、街行く人々もリゾート気分です。台風15号の未曾有の災害に見舞われたにもかかわらず、視察には堀口幹事長にもご一緒いただけました。

国際大会のメイン会場であるハワイコンベンションセンターも視察してまいりました。十分な広さがある会場だとは感じましたが、いかんせん大きな駐車場もなく、エントランス前の車止めもバス等が停まるには困難がある構造です。

この点、前述の当委員会で準備しておりますツアープランですと、メイン会場から10分ほどのヒルトン・ハワイアン・ビレッジというホテルを押さえています。現在、国際ロータリーのホームページを見ると、当ホテルも会場として掲載されており、まさに国際大会会場に宿泊できるのです。

マハロ（ありがとうございました）！



ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ



アラモアナショッピングセンター



情熱的なハワイアンダンス

第43回 RYLA テーマ: ロータリーは世界をつなぐ 21世紀リーダーシップセミナー **参加者募集**



■日 時... 2020年2月15日(土)～16日(日)
(一泊二日の研修となります)

■場 所... 岩井海岸 甚五郎
千葉県南房総市久枝(くし)582
TEL 0470-57-2128

■参加資格... 国際ロータリー第2790地区各ロータリークラブ推薦の高校生、
大学生、一般(30歳まで)ならびに参加希望ロータリアン

■参 加 費... 1人 15,000円(各推薦クラブよりお振込みください)

■連 絡 先... 2019-20 RYLA委員長 黒岩靖之
y-kuroiwa@mokushin.co.jp

■主 催 Rotary  国際ロータリー第2790地区 青少年プログラム統括委員会 RYLA委員会

ガバナー月信12月号 2019年12月1日発行/2019-20年度国際ロータリー第2790地区ガバナー事務所 ガバナー 諸岡 靖彦
〒260-0042 千葉市中央区椿森3-1-1-302 TEL.043-284-2790 FAX.043-256-0008 E-mail.19-20gov@rid2790.jp URL:http://www.rid2790.jp/

PUBLISHER/ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2790 GOVERNOR YASUHIKO MOROOKA
OFFICE/3-1-1-302 TSUBAKIMORI CHUO-KU CHIBA-CITY CHIBA JAPAN 260-0042 TEL.+81-43-284-2790 FAX.+81-43-256-0008